

演題

Information sharing

～臨床技工を円滑に行うために必要な事～

抄録

昨今、歯科におけるデジタル化の発展や、新材料の開発による恩恵から、技工においても作業的に円滑に行える事が増えています。しかしその一方、臨床においては作業の前に必要な情報や、製作技術に対し不足が多いと、なかなかうまくいかないと私自信痛感しております。そこで必要になってくるのが、チェアサイドとの連携や技術においてはトレーニング、技工士同士の情報共有だと思えます。

今回、チャアサイドとの連携に関しては、私が行っているラボサイドからのアプローチ。技術に関しては、硬質レジン前装冠製作における押さえておきたい Basic & Advance Technique を、お話しさせていただきます。参加された方に共有したい情報があり、日々の臨床に役立てば幸いです。